

GABAの生理機能 その4-ストレス負荷時の免疫系への影響

○堀江 典子、堀江 健二、金 武祚、早川 潔¹、山田 和²、横越 英彦³ (ファーマフーズ研究所、¹京都府中小企業センター、²静岡県大院・生活健康科、³静岡県大・食栄科)

【目的】

前演者は、GABA高含有食品素材『ファーマギャバ』摂取によるストレス負荷時の脳神経系の改善を報告した。一方ストレス負荷による免疫力低下が報告されており、本研究ではファーマギャバ摂取によるストレス負荷時の免疫系への影響について検討した。

【方法】

ウィスター系雄ラットに、ファーマギャバを16日間連続投与した。その後拘束水浸ストレスを負荷し血液中の免疫系物質の変動を分析した。また、事務作業等、健常人によるストレス負荷試験を行い、ファーマギャバ摂取での唾液中抗体の変動について検討した。

【結果】

動物試験の結果から、対照群ではストレス負荷により免疫力が低下し、GABA摂取群では免疫能の低下を抑制することが確認された。ヒトの試験ではストレス負荷により約30%抗体量が減少したが、ファーマギャバ摂取では抗体量は通常と変わらず、ストレス負荷による免疫能の低下を緩和していることを確認した。(本研究は食品産業センター「地域新生・食品産業活性化技術開発支援事業」として行った。)

- ・
- ・
- ・
- ・
- ・
- ・